

夕陽ヶ丘 街づくり協議会 ～最近の活動について～

現在、街づくり協議会は「未来に向けた街づくり」の検討を始めております。

建物の老朽化の進行や、大きな高低差・狭い道路幅員に起因する防災面・安全面の懸念など、夕陽ヶ丘エリアは街として解決に取り組むべき課題を抱えていることが背景にあります。

また、技術の進歩や価値観の多様化などにより私たちの生活環境が今後一層大きく変化していく中で、引き続き「暮らしやすい街」であるためには、その変化をしっかりと捉えて向き合うべきと考えております。

具体的な活動としては、2018 年度から 2019 年度にかけて東急グループの協力のもと、「街づくり意見交換会」を開催しました。これまで計 3 回、町会役員や子供会会員を中心に各回 20～30 名程度の町会員にお集まりいただき、この街についての想いや日頃から感じている課題など、活発な意見交換を行うことができ、非常に貴重な機会となりました。

また別途、分譲マンションの理事に向けては、法規制や再生に向けた手法、再生事例について学び、現状の課題認識などを話し合う意見交換会を開催しました。

<意見交換会の様子>

※プライバシーに配慮し、写真を一部加工しています。



これまで開催した意見交換会の内容を簡単にご紹介します。

【第 1 回】意見交換テーマ：まちの良いところ・改善が望ましいところ

トピック	<ul style="list-style-type: none">・夕陽ヶ丘エリアの特長や課題の検討・参考となる他地区の街づくり事例の紹介
主な意見	<ul style="list-style-type: none">・自然発生的に今の姿が形成されたこの街が好き・もう少し子供たちや住民が利用できるようなオープンスペースが欲しい

【第2回】意見交換テーマ：ドレメ通りについての認識

トピック	・基礎的な都市計画（用途や既存規制など）の確認
	・周辺エリアとの比較による夕陽ヶ丘エリアのポジションの客観視
主な意見	・緑や文化を感じられるオシャレな通りにしたい
	・災害時の危険性に一定の課題を感じる

【第3回】意見交換テーマ：今後の街づくりについて（第2回で要望した東急グループ提案を受けて）

トピック	・街づくりのコンセプト・将来イメージの提案（東急グループより）
	・街づくりの手法と各手法にもとづく事例の紹介
主な意見	・落ち着いた環境を残したいが、将来に向けた議論は今後も重ねるべき
	・これまでの出席者だけでなく、今後はもっと広く意見を集めたほうがよい

=====

今後は、これまでの意見交換会の内容を踏まえ、街づくり協議会が主体となってこの街の未来の姿について検討をする「勉強会」を複数回開催する予定です。引き続き東急グループの協力のもと、勉強会には外部から講師を招き、多角的な視点でまちの将来を考える場にする予定ですので、町会役員等だけでなく、より多くの地域の方々とも広く意見交換をさせていただきたいと考えております。

昨年度はコロナ禍によって、企画・調整をしていた勉強会を延期する等、協議会活動も大きく制限されている中ではありますが、今年度は社会情勢を鑑みながら適切な時期に開催を検討して参りますので、是非ご参加ください。将来に亘り、暮らしやすく魅力的な街となることを目指し、地域の皆様と共に検討を深めて参りたいので、宜しくお願い致します。